

テーマ

楓

11/1(土)・2(日)

大学

学生主体の開学50周年淑楓祭が開催されました

長久手キャンパス

約200個のカラフルな風船が一斉に空へと舞った、バルーンリリースがオープニングを飾った長久手キャンパス。メインステージとはびーステージでは数多くのクラブ・同好会やゲストが出演し、ステージ企画に華を添えました。メインステージはライブ配信され、淑楓祭の盛り上がりを実感タイムで伝えました。教室企画や模擬店も、多種多様。学科・専攻の学びを活かした企画、ダイバーシティや共生社会について楽しみながら知る企画など、興味の広がりや新たな気づきにつながるきっかけに満ちていました。

また、開学50周年を記念し、卒業生による企画も多数実施されました。はっぴー



メインステージ



卒業生企画「ヨーヨー世界チャンピオンによるスコ技披露」



卒業生企画「トークセッション 学びの軌跡・教える今～大学教員へのリアルストーリー～」

ステージでは、ヨーヨー世界チャンピオンに輝いた卒業生がパフォーマンスを披露。高難度の技が決まるたびに大きな拍手が起きました。大学教員として活躍する卒業生のトークセッションでは、進路を決めた経緯や仕事のやりがいなどが語り合われ、学生にとって自分の将来を考える貴重な時間になりました。

伝統を受け継ぎながら新しいチャレンジを重ね、50回という節目を迎えた淑楓祭。後夜祭のフィナーレまで学生たちの熱気に包まれ、来年度以降も進化し続けていくことを予感させました。

星が丘キャンパス

「楓」をモチーフにした色鮮やかな階段アートで来場者を歓迎した星が丘キャンパス。メインステージは和和館屋上のオーブンスペースに設営され、澄んだ青空と秋色の木々を背景に、音楽やダンスなどの多彩なパフォーマンスや来場者参加型ゲームなどが行われました。教室企画や模擬店は、クラブ・同好会や地域貢献活動に励む学生団体などが運営し、それぞれ活気にあふれていました。

開学50周年記念企画としては、本学卒業生・室田伊緒女流棋士三段による指導対局、ヨーヨー世界チャンピオンの卒業生によるステージ、公認会計士や税理士として働く卒業生のトークセッション



チアリーディング部 RANGERS

といった卒業生企画を実施。さらに、世界に開かれたグローバルキャンパスである星が丘キャンパスならではの企画として、グローバルラウンジにて子ども向け国際イベントも開催し、地域の子もたちやファミリーが異文化体験を楽しむ姿が見られました。

「違いを共に生きる」という大学の理念の通り、学生たちが互いの力を発揮し合い、共に輝く時間をつくり上げた第50回淑楓祭。2日間を通してたくさんの笑顔がきらめいていました。



グローバル企画「グローバルラウンジを体験しよう」



卒業生企画「室田伊緒女流棋士三段による指導対局」